

コース名: 翻訳ワークショップ エンジニアリングと技術の進歩  
プログラムとトラック: 通訳・翻訳 :6学期  
コースID: IT0629

#### 説明

このコースでは、工学科学とより広範な先端技術分野における言語翻訳の現代的な基礎を提供します。このコースでは、特定の工学分野の翻訳と、主に工学科学から生まれた先端技術や新興技術に関する翻訳に焦点を当てます。このコースで開発された専門的な翻訳マッピングツールは、

このコースはスペイン語と英語の翻訳に特化していますが、このようなツールと方法論は他の言語の翻訳にも容易に拡張できます。

コースの主要な要素には、i) 工学の概念的枠組み、ii) 選択された工学分野の構造、機能、および支配的なパラダイム、iii) 選択された工学分野における先進技術と新興技術の状態、iv) 英語のスタイル要素と標準規則の使用、v) 基本的な英語の文法構造のレビューが含まれます。

vi) 文書に適用されるバージョン管理システム (VCS) と品質保証および品質管理 (QAQC) の要素、vii) 翻訳における大規模言語モデル (LLM) の専門的な使用、viii) エンジニアリング文書の直接翻訳、および ix) クライアント成果物の作成。

#### 範囲

1. 工学科学の概念的枠組み
  - 1.1 歴史的背景
  - 1.2 科学と工学
  - 1.3 主な工学分野
2. 構造、機能、そして支配的なパラダイム
  - 2.1 トーマス・クーンの「科学革命の構造」
  - 2.2 選択された工学分野の分析
3. プロフェッショナルライティングにおけるスタイルの要素
  - 3.1 ストランクとホワイトの「スタイルの要素」
  - 3.2 プロフェッショナルな声を育てる
4. 基本的な英語文法の復習
  - 4.1 マーフィーの「English Grammar in Use」
  - 4.2 イェール大学大学院ライティングセンター
5. ドキュメントQAQCとバージョン管理システム
  - 5.1 ドキュメントQAQCの概要
    - 5.1.1 QAQCの基本概念
    - 5.1.2 ドキュメントQAQCのフレームワーク
  - 5.2 バージョン管理システム (VCS)の概要
    - 5.2.1 GitとGithubの使用

### 5.2.2 Gitのインストール

### 5.2.3 Githubでのアカウント設定

### 5.2.4 Git コマンドと Git VCS ワークフロー

## 6. 翻訳における法学修士号の専門的な活用の紹介

- 6.1 21世紀のプロの翻訳者
- 6.2 プロの翻訳者の労働市場
- 6.3 翻訳分野における AI (Google と OpenAI)
- 6.4 アプリケーション プログラマ インターフェース (API)、ソフトウェア開発キット (SDK)、統合開発環境 (IDE)

### 6.4.1 Python

### 6.4.2 クラウド翻訳 API (Google LLM)

### 6.4.3 オープンAI翻訳API (GPT3.5またはGPT4.0)

## 7. 文書翻訳

- 7.1 学術テキストと論文
- 7.2 マニュアルと標準操作手順 (SOP)
- 7.3 提案依頼書 (RFP)と提案書
- 7.4 分析評価、ホワイトペーパー、ラボレポート

## 8. クライアント成果物の作成

### 期待

学生には以下のことが期待されます:

- すべての授業に時間通りに出席する
- メモを取ったり、オンラインで資料にアクセスしたりできるように準備しておく
- ディスカッションやプレゼンテーションを含むすべての授業活動に参加する
- すべての課題、クイズ、最終試験を完了する

### 終了基準

コースを修了すると、学生は以下のことができるようになります。

- 工学の科学に関する基本的な理解を示す
- 選択された工学分野の構造、機能、および支配的なパラダイムを分析する
- 英語の文法構造と文体要素をしっかりと理解していることを示す。
- VCSを使用してQAQCの原則をドキュメント作成に適用する • APIを使用して英語-スペイン語翻訳の LLMにアクセスし、現代の翻訳の原則を適用する
- 工学分野で一般的に見られるさまざまな文書タイプを分析および評価し、明確で一貫性のある正確な英語からスペイン語への翻訳を作成します。
- プロフェッショナル品質のクライアント成果物を作成する

### 評価

日常業務と参加 10%

宿題、プロジェクト、プレゼンテーション 30%

クイズ 30%

最終試験 30%

茶色  
2025年春